

医療介護におけるSDGs

伯鳳会グループ 理事長 古城資久



伯鳳会グループの紹介



1960 赤穂中央病院



2005明石リハビリテーション病院



2006産科婦人科小国病院



2010大阪暁明館病院



2012東京曳舟病院



2015はくほう会セントラル病院



2015あそか病院

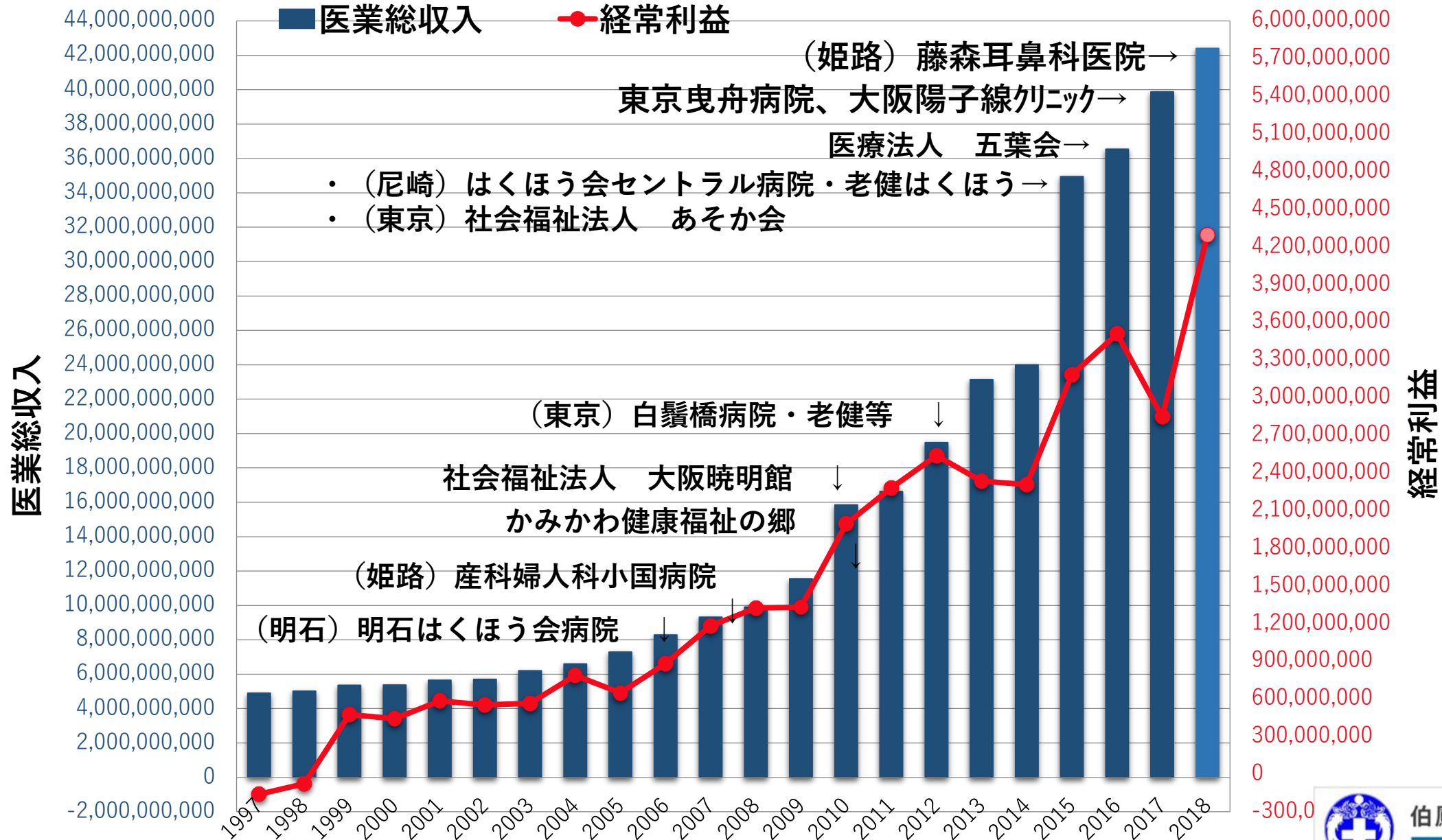


2016城南多胡病院



2019 積仁会 旭ヶ丘病院

伯鳳会グループ 医業総収入・経常利益



SDGsを推進する理念、PDCAがREaction

◆再エネ100宣言 RE Actionとは

・自治体、教育機関、医療機関や、企業（※年間消費電力量が10GWh以下の企業）など、あらゆる需要家団体が、使用電力の再エネ100%化宣言を表明し、共に行動を示していくイニシアティブです。

◆主な活動

・参加団体の再エネ100%化宣言、及び再エネ100%化実践支援、情報発信等

◆参加要件

- ・2050年までに使用電力を100%再エネ化することを宣言
- ・毎年の進捗報告
- ・再エネ推進に関する提言活動の実施や賛同（実行委員会等が支援予定）

◆参加対象団体

・日本国内の自治体、教育機関、医療機関、企業などの団体（関連団体を含むグループ全体での参加となります）

・以下の団体は参加対象外となります

TCGが運営するRE100の対象となる企業（年間消費電力量が10GWh以上等）

主な収入源が、発電及び電力関連事業である団体

再エネ設備事業の売上高が全体の50%以上の団体

医療・介護におけるSDGsとは

- ・ 医療介護は人間のSDGsを受け持つ健康産業である
- ・ 「人間のSDGsの条件＝健康の持続」に不利な環境を排除する事は医療介護の事業目的にかなう
- ・ 排気ガス、夏季の高温、風水害の増加を食い止める
- ・ 化石燃料の使用削減、地球温暖化の阻止は健康産業の使命
- ・ 肺がん、慢性気管支炎、気管支喘息、肺気腫、熱中症の治療のため救急車が走る、入院する、訪問診察に行く、訪問介護に行く…
そこでCO₂排出を増加させてはマッチポンプでは？

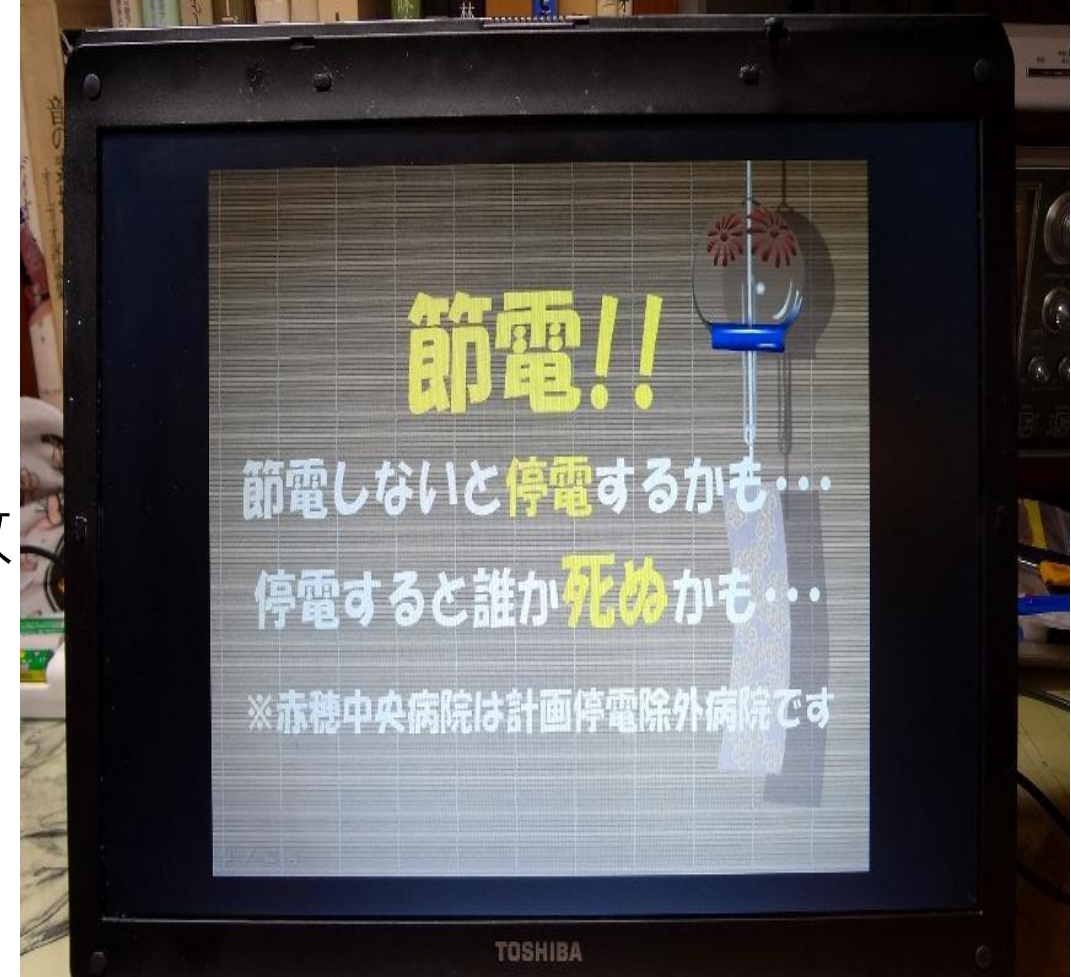
2002年～2019年 ISO14000への参加

- ・ ISO14000参加の目的
水道光熱費の削減
地球環境への配慮
- ・ 2011年3月11日 東日本大震災
福島第一原発事故
- ・ 2011年8月2日の院内ポスター



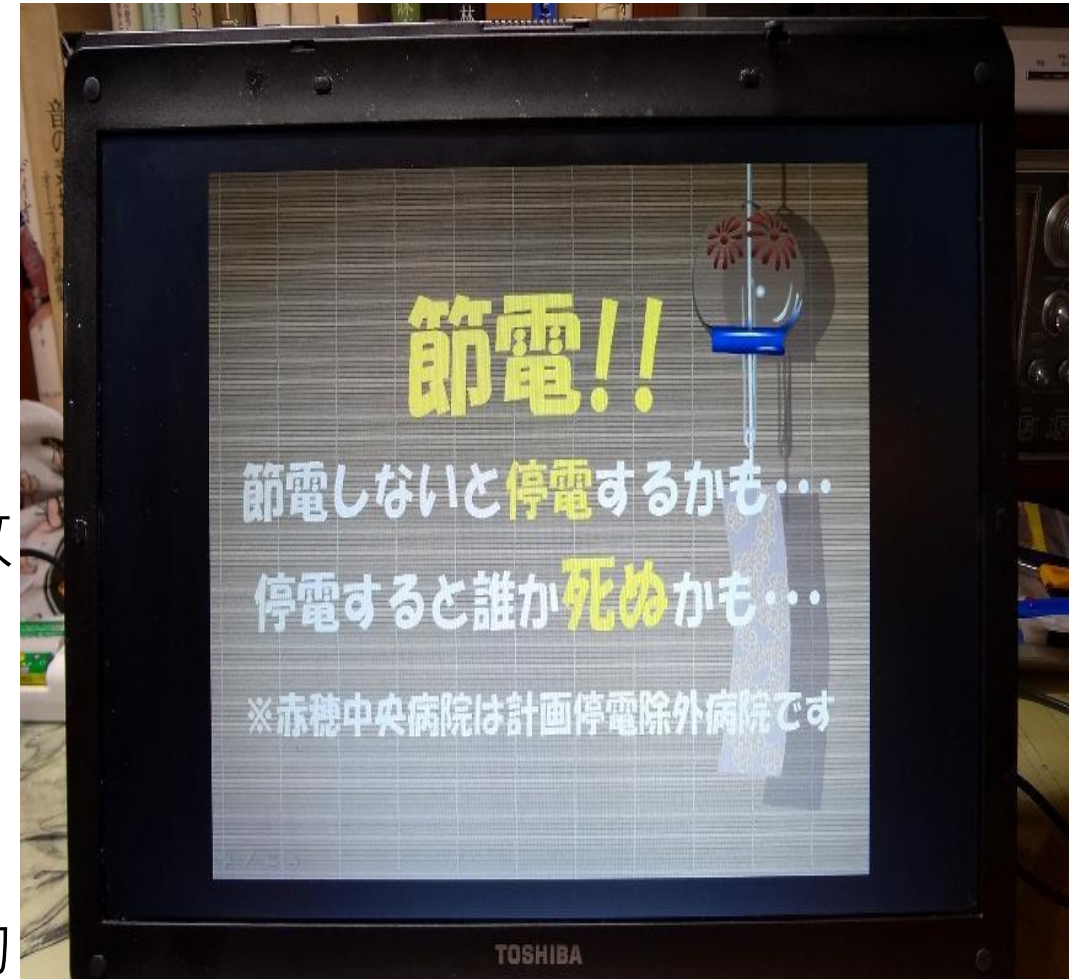
2002年～2019年 ISO14000への参加

- ・ ISO14000参加の目的
水道光熱費の削減
地球環境への配慮
- ・ 2011年3月11日 東日本大震災
福島第一原発事故
- ・ 2011年8月2日の院内ポスター



2002年～2019年 ISO14000への参加

- ISO14000参加の目的
水道光熱費の削減
地球環境への配慮
- 2011年3月11日 東日本大震災
福島第一原発事故
- 2011年8月2日の院内ポスター
- 認証会社のミスリードか、ISOを用いた収益改善に偏っている（？）
- ゴールと期限の定めのない自主活動の印象があり、ISOからREactionへ



伯鳳会グループの電力事情

全施設年間総電力使用量(kwh)	25,872,107
太陽光発電について	年間発電量(kwh)
PV電力年間発電量(kwh)	685,328
明石	25,229
神河	53,029
暁明館	71,121
総門の家	30,231
赤穂メガ(?)ソーラー	505,718
PV比率（※医療法人は法的に売電不可）	2.65%
電気・ガス金額・量について	
総電力金額（円）	481,447,743
総ガス金額（円）	137,452,331
年間発電量(kwh)	505,718
敷地面積(m ²)	4,363
メガ(?)ソーラー発電量/敷地面積(kwh/m ²)	116
全事業所の敷地面積合計	152,980
総電力を賄うために必要な面積	223,228



電力の再生エネルギー比率を75%、100%とすると？

電力会社(例)	△△電力(再生16%)	〇〇電力(再生75%)	〇〇電力(再生100%)
1kw単価	18.32	18.39	18.39
再生エネルギー加算単価(kwh)	0	0	1.4
最終単価	18.32	18.39	19.79

伯鳳会グループ電力使用量	25,872,107
PV発電量	685,328
購入電力量	25,186,779

	価格	価格差	上昇率
△△電力を購入	461,421,791		
〇〇電力(再生75%)を購入	463,184,866	1,763,075	0.38% (総収入の0.004%)
〇〇電力(再生100%)を購入	498,446,356	35,261,491	7.64% (総収入の0.08%)



地球環境に対するフェアトレード

- ・ フェアトレードとは、貧困のない公正な社会をつくるために、途上国の経済的社会的に弱い立場にある生産者と経済的社会的に強い立場にある先進国の消費者が対等な立場で行う貿易
- ・ 主な品目としてコーヒー、バナナ、カカオ、牛乳のような食品、手工芸品、衣服がある
- ・ **よい地球環境を維持するために、地球と地球上の全生物の一員として適正なコストを負担するのは、良識ある企業の、人間の当然の行動では？**



- ・再生可能エネルギー比率を全世界で2030年に50%、2050年に100%にしなければREactionの本当の目的は達成されない
- ・今後は「我が社は頑張ってる」、「我が社はカッコイイ」、「我が社は良い会社」、「だから我が社と取引して」だけではダメ
我が社、我が社では社会運動にならない。大衆はついてこない
- ・「再生可能エネルギーがあるのならそれを使うのが当然」という社会的コンセンサスを醸成する
- ・「再生可能エネルギーの生産を後押しする」という社会的合意を形成する

再生可能エネルギーの供給量が追いつくか？

電力会社は商売でしょう？

- ・ 商売ならお客さんが欲しがるものを売らないと…
- ・ 今までは電気に色が付いていなかった
- ・ 今では色が付いている
- ・ お客さんには欲しい色の電気がある
- ・ 欲しい色を選ぶと、少しは割高になるかもしれない
- ・ 色を選ぶために応分のコストは支払う「社会の気分」さえ作る事が出来れば…
- ・ **電力会社は良い色の電気をたくさん、安く作って下さい**
- ・ **われわれは良い色の電気を選んで買う社会運動を !!**



オマケの自虐スライド

- 病院は地球環境に悪い事ばかりしている
- ディスポ手袋、ディスポ機材、ペーパータオル、アルコール、エチレンオキサイドガス、建築物の頻回なスクラップ&ビルド etc、etc…
- 感染管理があるために再生可能マテリアル運動が難しい
- 施設基準、診療報酬が頻回に変わるため、建物を変更せざるを得ない
- 災害対応があるため、エネルギー構成が電気一本に出来ない、現状では化石燃料系エネルギーを使用せざるを得ない
- 環境負荷の高い行為も「患者さんのために」で通ってしまう
病院はAll for oneばかり、One for allが無い
- **せめて再生可能エネルギーくらい考えようよ…**

